

第3章 「美し国おこし・三重」の取組状況 ～多様な主体が参画し、地域づくりの実践・展開を支援するしくみ～

1 「美し国おこし・三重」全体概要

「美し国おこし・三重」は、住む人も訪れる人も幸福を感じできる元気な三重の実現をめざす取組です。地域のさまざまな主体が、地域の特色ある自然や歴史・文化などを活用して自発的に取り組む地域づくりを基本に、平成 21（2009）年から平成 26（2014）年までの 6 年間にわたりて多彩な催しを展開することにより、地域の魅力や価値を向上させ、発信するとともに、集客交流の拡大を図り、自立・持続可能で元気な地域づくりへとつなげていきます。

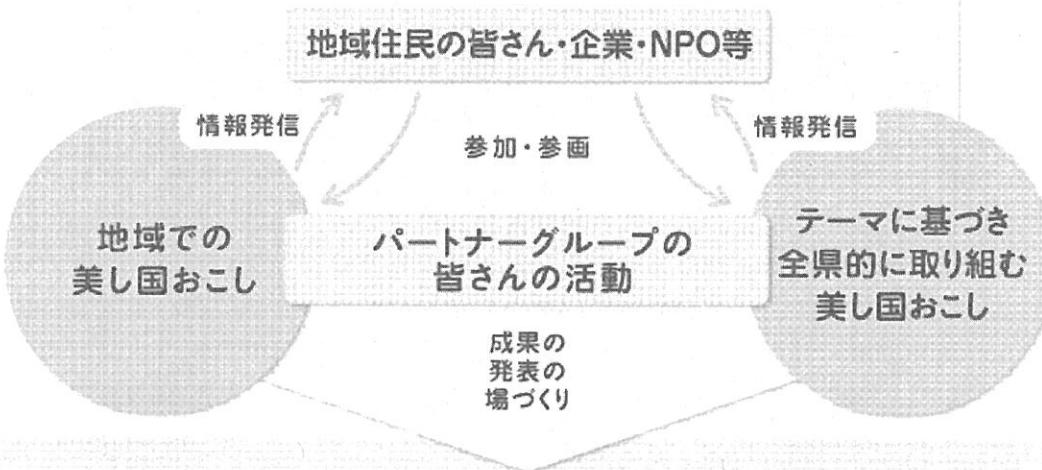
平成 20（2008）年に、県や市町、地域づくり実践者、企業等地域のさまざまな主体で構成する「美し国おこし・三重」実行委員会を組織し、平成 21（2009）年には、「地域での美し国おこし」の取組を始め、併せて平成 22（2010）年からは、県内各地のパートナーグループの活動の中から共通する分野の活動を連携し全県的・広域的な取組を推進する「テーマに基づき全県的に取り組む美し国おこし」に取り組んできました。また、平成 25（2013）年には、「県民力拡大プロジェクトプレイベント」を実施したところです。そして、「美し国おこし・三重」の取組の最終年である平成 26（2014）年には、6 年間の取組の成果を県内外にアピールし、地域をよりよくしていくこうとする三重の県民力を新たな時代に向かって拡大する「県民力拡大プロジェクト」を実施することとしています。

平成 25（2013）年度は、この取組の基本となる、地域の課題やビジョンを話し合う座談会を 776 回、取組の開始以降 3,303 回開催し、座談会をとおして地域をよりよくしていくこうとする住民の皆さんにパートナーグループとして 170 グループ、平成 25（2013）年度末で 681 グループに登録いただきました。

また、拡大座談会を 36 か所で開催、専門家派遣、広報支援、ネットワーク化支援、財政的支援を行うなど、「地域での美し国おこし」の取組を進めるとともに、「県民力拡大プロジェクトプレイベント」として、「^{えんぱく}プレ縁博みえ」及び「『^{だいえんかい}プレ三重県民大縁会』～^{エン}縁ジョイ！みえの地域づくり～」を開催しました。

「美し国おこし・三重」オープニング 〔平成21(2009)年〕

「美し国おこし・三重」リニューアルスタート 〔平成24(2012)年〕



県民力拡大プロジェクト

「美し国おこし・三重」の最終年である平成26(2014)年には、「美し国おこし・三重」の6年間の取組の成果を県内外にアピールし、地域をよりよくしていくとする三重の県民力を新たな時代に向かって拡大する県民力拡大プロジェクトを実施します。具体的には、次の3つの取組を展開していきます。

縁博みえ2014

期間：平成26年(2014)年4月～11月
場所：県内各地

●パートナーグループの活動場所における成果の披露を基本とし、パートナーグループをはじめとするさまざまな主体による集客・交流イベントを全県的に展開します。

三重県民大縁会

期間：平成26年(2014)年
11月22日(土)[1日目]
展示・集客・発表など地域づくりのフェスティバル
11月23日(日)[2日目]地域づくり文芸会など
場所：三重県営サンアリーナ(伊勢市)

●「美し国おこし・三重」の締めくくりとして、パートナーグループの皆さんのが一堂に会し、6年間の取組の成果発表や、今後の展望について語り合うなど、地域づくりグループ・団体、県民の皆さんのが交流・連携につながる場とします。

第32回地域づくり団体 全国研修交流会三重大会

期間：平成26年(2014)年11月8～9日
(前夜祭：11月7日)
場所：[全大会]三重県総合文化センター
[分科会]県内21市町
(前夜祭)ホテルグリーンパーク津

●全国の地域づくり団体関係者等との交流を通じてこれから地域づくりを考える機会にするとともに、パートナーグループなどの活動の成果を県内外へ発信する場とします。

2 「地域での美し国おこし」（地域づくりの担い手の育成と支援）の取組状況

（1）目的（狙い）

県や市町をはじめさまざまな主体で構成する実行委員会において、地域をよりよくしていこうとする住民の皆さんの活動に対して、プロデューサーの助言や専門家派遣、ネットワーク化支援、財政的支援などを行うことにより、平成 26（2014）年の取組終了後の自立・持続可能で元気な地域づくりにつなげます。

（2）内容

地域をよりよくしていこうとする住民の皆さんをサポートするため、座談会の開催やパートナーグループ登録を進め、プロデューサーの助言や専門家派遣、広報・誘客支援、ネットワーク化支援、財政的支援を行いました。

①「座談会」等の開催

「地域づくりに取り組んでいる」または「これから始めようとする」住民の皆さんを対象に、地域の課題やビジョンを話し合う場である座談会、説明会等を市町と調整の上、平成 25（2013）年度は 776 回、取組の開始以降 3,303 回開催しました。

○座談会開催目標 330 回



（津地域拡大座談会）



（南勢おかみの会 座談会）

②パートナーグループの登録

「美し国おこし・三重」の取組の趣旨に沿って、自発的に地域をよりよくしていこうとする活動を行うパートナーグループに、平成 25（2013）年度は 170 グループが登録し、平成 25（2013）年度末で 681 グループの登録となりました。

○パートナーグループ登録目標 200 グループ

③拡大座談会の開催

市町単位や実行委員会事務局地域事務所単位など、地域や活動分野を越えた連携・交流のきっかけづくりや「美し国おこし・三重」の取組をアピールするための拡大座談会を、県内 36か所で開催し、延べ 2,431 人に参加いただきました。

	名 称	実施日	場 所	参加者数
1	「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会 Vol.3 プチ女子会 in みなみいせ ~雨情さんゆかりのまちを訪ねて~	4月16日（火）	とよや勘兵衛	43
2	「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会「物語おこし」丹敷戸畔の謎解明プロジェクト ぶらっといこかあ～！弐ノ巻	4月21日（日）	紀勢老人福祉センター	30
3	「美し国おこし・三重」尾鷲地域拡大座談会 特定外来生物オオキンケイギクを考えよう！～ in 紀北町～	5月12日（日）	種まき権兵衛の里	32
4	「美し国おこし・三重」四日市地域拡大座談会 ～美しcafé 楽しく学べる活動助成金＆交流会～	5月30日（木）	三重県四日市庁舎	27
5	「美し国おこし・三重」伊賀地域拡大座談会『伊賀びとシンポジウム（地域活動支援事業補助金事例報告会及び「美し国おこし・三重」拡大座談会）』	6月23日（日）	ゆめぱりすセンター	89
6	「美し国おこし・三重」熊野地域拡大座談会『みんなが集まるとこんなにすごい！』熊野地域パートナーグループ交流会	6月23日（日）	熊野市文化交流センター	45
7	「美し国おこし・三重」桑員地域拡大座談会『その手は桑名の最強女子会～女性が活躍できる仕組みづくり』	6月25日（火）	はあぶ工房 Together	19
8	「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会『つながるこころ みんなの輪～命の大切さに向い合う～ Vol. 1』	6月30日（日）	度会中学校	112
9	「美し国おこし・三重」拡大座談会～傾聴の輪を広げよう～	7月7日（日）	三重県庁講堂	109
10	「美し国おこし・三重」桑員地域拡大座談会『親と子のほのぼのブレイク』～みんなで遊ぼ！あの子もこの子もワクワク体験！	8月11日（日）	三重県立くわな特別支援学校	200
11	「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会 Vol.4 プチ女子会 in ふたみ～禊の地 二見浦でこころもからだもリフレッシュ！～	9月5日（木）	岩戸館	25
12	「美し国おこし・三重」松阪大縁会	9月8日（日）	松阪ショッピングセンター マーム	400
13	「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会 度会町の地域資源勉強会	9月13日（金）	度会町役場	65
14	「美し国おこし・三重」松阪地域拡大座談会『松阪から元気発信！！ まつさか女子会 Vol. 1』	10月8日（火）	松阪市飯南産業文化センター	36
15	「美し国おこし・三重」尾鷲地域拡大座談会 天満浦宝ものさがし	10月12日（土）	天満荘	30
16	「美し国おこし・三重」四日市地域拡大座談会 美しcafé ～食の安全・安心を考えるランチ会～	10月28日（月）	Bio Café VegeVege	19
17	「美し国おこし・三重」熊野地域拡大座談会『新しい魅力の発見！』松本峠と木本まちあるき	11月3日（日）	紀南ツアーデザインセンター	18
18	「美し国おこし・三重」津地域拡大座談会 ～津うでつどう、つながる！～	11月4日（月）	あのつ画廊	31
19	「美し国おこし・三重」松阪地域拡大座談会『松阪から元気発信！！ まつさか女子会 Vol. 2』	11月8日（金）	松阪プラザ	34
20	「美し国おこし・三重」鈴鹿地域拡大座談会 コミュニティカフェをつくろう！！	11月21日（木）	コミュニティプラザ「鈴峰の里」 & Sakura-café	39

21	「美し国おこし・三重」尾鷲地域拡大座談会 集まれ！ヤングマン！～活動の夢、悩み・紀北で語ろう座談会～	11月22日（金）	相賀いこいの家	21
22	「美し国おこし・三重」伊勢地域大縁会 市民ファンドについて考える～市民と地域を繋ぐ縁～	11月30日（土）	いせ市民活動センター	23
23	「美し国おこし・三重」四日市地域大縁会 市民活動・NPO月間（12月）オープニング	12月1日（日）	諏訪栄町グリーンモール商店街	500
24	「美し国おこし・三重」伊賀地域拡大座談会『伊賀へのアツイ想いを教えてください！』	12月12日（木）	ゆめぼりすセンター	28
25	「美し国おこし・三重」桑員地域拡大座談会『ボランティアのつどい』ようこそ！人・想い・夢をつなぐご縁カフェへ	12月21日（土）	員弁老人福祉センター	77
26	「美し国おこし・三重」津地域拡大座談会 ええどこやんか、ええどこやもん！三重のイナカ暮らし、みんなで考える	2月6日（木）	古民家Hibicore	45
27	「美し国おこし・三重」四日市地域拡大座談会 第6回 美しcafé～地産地消を考えるランチ会～	2月13日（木）	三重県四日市庁舎	24
28	「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会 Vol.5 プチ女子会inなきり～絵かきのまち大王で坂道三昧！～	2月20日（木）	モヘジ旅館	21
29	「美し国おこし・三重」尾鷲・熊野地域拡大座談会 女子会inおわせ～つばき油でぴっちはじ！～	2月21日（金）	尾鷲市中央公民館	37
30	「美し国おこし・三重」尾鷲地域拡大座談会 心をつなごう東北へ～ひのき花にあづける私達の思い～	2月27日（木）	三重県尾鷲庁舎	38
31	「美し国おこし・三重」鈴鹿地域拡大座談会～食と農でつながる～	3月3日（月）	久間田公民館	19
32	「美し国おこし・三重」伊賀地域拡大座談会 『引き続き伊賀へのアツイ想いを教えてください！』	3月7日（金）	ゆめぼりすセンター	11
33	「美し国おこし・三重」伊賀地域拡大座談会『伊賀市南部でがんばっています！』	3月9日（日）	青山ハーモニー・フォレスト	35
34	「美し国おこし・三重」四日市地域拡大座談会 第7回 美しcafé～地産地消を考えるランチ会～	3月11日（火）	三重県四日市庁舎	24
35	「美し国おこし・三重」桑員地域拡大座談会 LIGHT UP TOIN 未来の話をする映画上映会～一人ひとりが輝くためにみんなの想いを分かち合おう！～	3月16日（日）	東員町保健福祉センター	66
36	「美し国おこし・三重」伊勢地域拡大座談会 平成25年度 鳥羽市民活動交流会 『みんなが集まるとこんなにすごい！』～つなげよう地域の仲間、あなたの活動を教えて下さい～	3月29日（土）	鳥羽市民文化会館	59



(3月16日 桑員地域拡大座談会)



(6月30日 伊勢地域拡大座談会)

④サポートメニュー

ア 人材育成研修

パートナーグループ活動に対するプロデューサーからのアドバイスや「縁博イベン^{えんばく}ント」の自主的な実施等を通じて、地域づくりリーダーを育成しました。

イ 専門家派遣

パートナーグループの活動を活性化し、課題の解決を支援するため、パートナーグループの要請に基づき、プロデューサーと協議の上、専門家派遣を行っています。平成 25（2013）年度は 22 件（60 回（日））派遣しました。

	派遣日	派遣を受けた パートナーグループ名	アドバイス内容
1	平成 25 年 5 月 1 日・5 月 4 日	ソライエ・プロジェクト	・小学生に向けた森林教育及び古民家の再生 ・古民家の修復と庭の手入れ
2	平成 25 年 6 月 2 日・7 月 7 日・平成 26 年 1 月 28 日・1 月 29 日	N P O 法人 C O R O R O	情報発信力の強化のためホームページの制作指導
3	平成 25 年 6 月 13 日・6 月 27 日・7 月 11 日・11 月 22 日	みえ長寿推進協力員津連絡会	「傾聴」にかかる基礎的事項の指導
4	平成 25 年 7 月 10 日・9 月 24 日・9 月 30 日	南勢おかみの会	イラストマップの作成・マップの有効的な活用法の指導
5	平成 25 年 7 月 23 日・8 月 7 日・8 月 28 日	まさかのまつさか	アピール力のあるチラシ作成等の指導
6	平成 25 年 8 月 5 日・11 月 10 日	地域活性化委員会	イルミネーションデザインの制作・設計・現場監修と総合的な指導
7	平成 25 年 8 月 20 日・11 月 19 日・12 月 17 日・平成 26 年 1 月 20 日・2 月 17 日	傾聴だいこんの花	傾聴に関する知識や技術を教授、実践面での指導等
8	平成 25 年 8 月 22 日・8 月 25 日・8 月 27 日・8 月 31 日	ぼちぼち劇団よかよか	広報チラシの作成・ホームページの作成等の指導
9	平成 25 年 9 月 15 日	名張シンクス	名張シンクスの取組を、C S R 活動としてサポートしていただくための助言、指導等
10	平成 25 年 9 月 17 日	度会町の植物を守る会	樹木に関する知識の習得
11	平成 25 年 9 月 12 日・12 月 9 日	マーケティング研究会	販売ノウハウの習得と情報の活用方法
12	平成 25 年 10 月 14 日	Friends・ボコ座	高度な表現が可能となる技術習得の指導等

13	平成 25 年 10 月 7 日・10 月 9 日・10 月 15 日	松阪木綿手織り工房 織らんせ	ブランドとして確立するための「ブランディング」に関するアドバイス等
14	平成 25 年 11 月 14 日	津市森林ゼラピー基地 運営協議会	情報発信力強化に向けた意識向上と実践に必要なスキルの指導
15	平成 25 年 12 月 11 日・12 月 25 日・平成 26 年 1 月 20 日・2 月 12 日	西柘植地域まちづくり 協議会	冊子形式のガイドマップの作成にあたり、体裁・デザインに関するアドバイス等
16	平成 25 年 12 月 19 日・平成 26 年 1 月 23 日	N P O 法人 女性と子どものヘルpline・M I E	パンフレット作成のデザインの指導・助言
17	平成 25 年 12 月 19 日・平成 26 年 1 月 16 日・1 月 28 日	玉城青年交流会	ファシリテーションについての指導・助言
18	平成 26 年 1 月 9 日・1 月 23 日・2 月 12 日・2 月 25 日	伊勢型紙 広報部	ホームページの具体的な管理運営に関する助言等
19	平成 26 年 1 月 19 日・2 月 9 日・2 月 23 日	おでかけかめやま	番組制作等のノウハウの指導等
20	平成 26 年 1 月 11 日・2 月 4 日	鳥羽マーチングスポーツ少年団	プロモーションビデオ制作の指導・助言
21	平成 26 年 1 月 31 日・2 月 14 日・2 月 28 日・3 月 6 日	趣味の会「和」なごみ	神内地区マップ作成のデザインアドバイス等
22	平成 26 年 2 月 15 日・3 月 9 日	三重フード応援団	県内の食材を P R する有効的な表現方法の指導等



(専門家派遣：みえ長寿推進協力員 津連絡会)



(専門家派遣：玉城青年交流会)

ウ 広報・誘客支援

「4 情報発信の取組状況」で説明

エ ネットワーク化支援

【拡大座談会】

「③ 拡大座談会の開催」で説明

【プレ三重県民大縁会】 だいえんかい

「3 「県民力拡大プロジェクトプレイベント」の取組結果」で説明

【「美し国おこし・三重」サポーターズクラブ】

「美し国おこし・三重」の取組の趣旨に賛同し、取組のPRや実際の活動を応援していただけける県内外の個人、団体、企業を対象に、「美し国おこし・三重」サポーターズクラブへの参加を呼びかけており、平成25（2013）年度はグループ・団体38件、個人15人の登録をいただき、開設以降総計でグループ・団体141件、個人191人となりました。

オ 財政的支援

プロジェクトを企画し、認定を受けたパートナーグループに対し、市町の考え方沿って、活動の自立・持続のために必要な初期投資の経費を、1回に限り市町と共に支援しています。平成25（2013）年度は9件の支援を行いました。

（単位：円）

	事業名	パートナーグループ名	市町名	実行委員会補助額	市町負担額
1	郷土愛育成の土壤づくり －一体感の悦びを伝統行事 支援に－	春を呼ぶ会	名張市	259,665	259,665

<事業概要>

手斧や掛け矢などの備品や子どもたち専用の法被を整備することで、伊賀一ノ井松明調行事（市指定無形文化財）に係る松明切出しの伝統行事への参加体験プログラムを確立します。そして、子どもたちの参加拡充を図り、伝統行事の継承と協働作業を通じて地域の連帯感を醸成し、子どもたちの郷土愛を育んでいきます。

2	せきぶねーしょんプロジェクト	関船衆	紀北町	171,849	114,566
---	----------------	-----	-----	---------	---------

<事業概要>

本物を担ぐことができない地域の小・中学生や女性、観光客が「担ぎ」を体験できる「リトル関船」を製作し、関船祭で体験することで、祭りへの関心を高め、参加者の増加を図り、活性化を図っていきます。また、船の材料に、地域の資源である尾鷲ヒノキを使用するとともに、地域の高齢者・大人・子どもたちが共同で製作することにより、地域の祭りへの期待感や愛着、地域の絆づくりにもつなげていきます。

3	紀北町「魚まち」の人と歴史をつなぐ拠点づくり事業	古道魚まち歩観会	紀北町	180,000	120,000
---	--------------------------	----------	-----	---------	---------

<事業概要>

紀北町紀伊長島区紀伊長島の「魚まち」にある古民家を無償で借り受け、電気設備・水道設備を修繕し、まち歩きのもてなしの拠点とともに、漁具や写真の展示などにより「魚まち」の歴史を知ることができます。さらに、古民家周辺の既存の「魚まち」の観光資源をまとめて紹介するなど、周辺住民や店舗の皆さんと協力して、「魚まち」地区全体の活性化につなげていきます。

	事業名	パートナーグループ名	市町名	実行委員会補助額(市町負担分含む)	左欄のうち市町負担額
4	川越マルシェによる地域活性化プロジェクト	みえクチコミネットワーク	川越町	540,600	270,300

<事業概要>

テント、のぼり、発電機等を整備し、地元野菜の販売や手作り品の展示・販売、様々な世代の地域活動の発表の場となる「川越マルシェ（青空市）」を川越町内の駅前広場において定期的に開催します。そして、マルシェを起点・契機とした住民による地元（産物、店、人、文化等）の多様なつながり・連携の輪の創出を通じて、地域の活性化につなげていきます。

5	「どうだ！これが太陽だ！」プロジェクト	坂下星見の会	亀山市	522,900	261,450
---	---------------------	--------	-----	---------	---------

<事業概要>

太陽望遠鏡、プロジェクター及びスクリーンを購入し、児童・生徒及び家族向けの昼間の、太陽観察をテーマとした新たな天体観測プログラムを企画・実施します。この太陽望遠鏡を活用した新たな天体観測プログラムにより、昼間の学校授業や野外イベントなどにおけるプログラムが可能となり、参加対象・学習内容・活動エリアが拡大します。このように学校の理科学習や地域の社会教育の場づくりを新たに拡大して展開することで、地域間のコミュニケーションを促進するとともに、地域振興を担う人材の育成につなげていきます。

6	中郷柚子の里づくり基盤整備プロジェクト	中郷農地活用委員会 柚子部会	松阪市	802,000	401,000
---	---------------------	----------------	-----	---------	---------

<事業概要>

耕作放棄地対策として取り組んでいる「柚子の里づくり」において、圃場全体における作業の省力化・効率化、新規圃場の獣害対策（主としてシカ対策）を2つの柱として取り組むことにより、柚子の生産量の拡大と、生産性向上へつなげていきます。今後は、栽培した柚子を地域の企業に販売するほか、柚子の果汁を活用した商品開発・試作を進めることにより、活動の自立化・持続化を図り、地域の活性化につなげてきます。

7	笑顔あふれる農園 基盤 づくりプロジェクト	笑びすや農園	松阪市	668, 000	334, 000
---	--------------------------	--------	-----	----------	----------

<事業概要>

新たな井戸の掘削、給水ポンプの新設、配管の延長など、農園における水の安定供給体制を整備することで、笑びすや農園の農作物の生育の安定化を図り、販売収益を確保していきます。そして、松阪市内のパートナーグループと連携しながら、地域の子どもたちや人々に農業の楽しさ、大きさなどを伝えていく交流や事業等を実践するなど、農園を拠点とした「地域の世代を超えたコミュニティづくり」を行っていくことで、地域の活性化につなげていきます。

8	かんべいきいきプロジェ クト	神戸地区住民自治 協議会産業部会	伊賀市	472, 710	236, 355
---	-------------------	---------------------	-----	----------	----------

<事業概要>

「かんべいきいき市」オリジナルのロゴマークを使用して統一感のあるデザインのテント・のぼりなどを製作することで、「かんべ」という地域ブランドを構築するとともに、隣接地域への販売機会を拡充し、固定ファンを増やしていくことで、自立した活動につなげ、元気でいきいきとした神戸地域をめざしていきます。

事業名	市町実行委員会名	市町名	実行委員会補助額	市町負担額
9 東大和西三重地域広域プロ ジェクト	東大和西三重地域 広域プロジェクト 実行委員会	名張市 伊賀市 津市	667, 720	667, 720

<事業概要>

昨年度実施した資料収集や調査をもとに、街道に存在する歴史的遺産や街道にまつわる逸話、物産などの魅力を集約した「東大和西三重 “やまとひめ” の巡幸地『元伊勢』めぐり」パンフレットとホームページの作成により、広く情報発信を行います。また、そのパンフレットをもとに、東大和西三重に存在する「元伊勢」と周辺エリアの魅力などを一体的に写真等で表現するパネルを製作し、首都圏において街道の魅力を情報発信する企画展を実施することにより、初瀬街道・伊勢本街道への地域外の交流人口を増やすとともに、地域の一体感を醸成し、地域を活性化していきます。

※2、3の事業実施地域は、過疎地域等に該当しますので、実行委員会の負担割合が大きくなっています。

※4～8の市町においては、負担金方式を採用しているため、実行委員会が市の支援金と合わせて、パートナーグループに直接補助します。

※9は、市町とパートナーグループ等により構成される市町実行委員会などが実施する事業に対する補助です。



(財政的支援：関船衆)



(財政的支援：坂下星見の会)

(3) 取組の成果など

パートナーグループに、平成 25 年度は 170 グループが新たに登録し、合計 681 グループになるとともに、パートナーグループ「3^{さんきゅう}9^くの輪」のイベント「ピンクエクスプロージョン」や「M's^{えむず} Total Produce」の「～度会縁遊祭～Joint」、「ふらり人。」の「きほく とつておき☆NAVI」等、複数のグループが連携した取組事例も増えているなど、地域の皆さんのが地域づくりに自発的に取り組む機運も着実に向上了きました。

(4) 今後の方針

「美し国おこし・三重」の取組終了後の姿を見据えつつ、引き続きプロデューサーの助言や専門家派遣、広報支援、ネットワーク化支援、財政的支援など、パートナーグループごとにきめ細かな扱い手支援を行っていきます。また、プロデュース業務を委託した県内中間支援組織と共同でご縁づくり交流会を開催するなどにより、グループ同士の広域的なネットワークづくりなどの支援を、地域の実情に応じた形で進めていきます。

3 「県民力拡大プロジェクトプレイベント」の取組結果

(1) 目的（狙い）

平成 26（2014）年の県民力拡大プロジェクトへの注目を喚起し、期待感の醸成につなげるとともに、パートナーグループの皆さんの活動のさらなる活動の磨き上げと、県民の皆さんの一層の参加・参画を促進するため、「県民力拡大プロジェクトプレイベント」を実施しました。

(2) 内容

「県民力拡大プロジェクトプレイベント」として、「プレ縁博みえ」及び「プレ三重県民大縁会」を開催したほか、「県民力拡大プロジェクト」の一つである「第 32 回地域づくり団体全国研修交流会三重大会」の準備を進めました。

① 「^{えんばく}プレ縁博みえ」

平成 25（2013）年 9 月～12 月の間、パートナーグループ等が企画・実施する「^{えんばく}プレ縁博イベント」や、県・市町・企業等が企画・実施する「^{えんばく}プレ縁博パートナーシップイベント」など、422 件のイベントが県内各地で地域づくりの博覧会として展開されました。

ア 「^{えんばく}プレ縁博みえ」実施概要

	事業数	参加者数
・ ^{えんばく} プレ縁博イベント	317 件	124,904 人
・ ^{えんばく} プレ縁博パートナーシップイベント	89 件	549,261 人
・実行委員会事業	16 件	1,346 人
計	422 件	675,511 人

イ 「^{えんばく}プレ縁博みえ」企画提案モデル事業

「^{えんばく}プレ縁博イベント」の一つとして、平成 22 年～24 年に展開してきた「テーマに基づき全県的に取り組む美し国おこし」（「海の命・森の命」、「地域の誇り・地域の夢」、「つむぐ想い・つながる心」）をもとに、新たな展開方法や規模の拡大など創意工夫を行い、地域資源の付加価値を高め、元気な地域づくりにつながる、モデルとなる「^{えんばく}プレ縁博みえ」企画提案モデル事業について、パートナーグループを含むグループ・団体へ委託し 9 事業を実施しました。

平成 25 年度「^{えんぱく}プレ縁博みえ」企画提案モデル事業 一覧表

	代表グループ名 (パートナーグループ)	連携するパートナーグループ、 グループ・団体等名	事業名
1	さんきゅう 3 9 の輪	(パートナーグループ) やるっち俱楽部、N P O 法人愛マムズ I T 俱楽部、N P O 法人マイサンク チュアリ、みえクチコミネットワーク、 三重ママサロネーゼ c l u b	よっかいいち港 ピンクエクスプロ ジョン 事業 ～縁づくりと元気で薔薇（幸せ）色 の四日市をめざして～ 日程：平成 25 年 10 月 1 日（火） 10:00～20:30 場所：四日市市 霞港公園 参加人数：約 500 人
2	ヤマトタケル まちづくり隊	(パートナーグループ) 劇団「CAME」、金王道ふれあい探訪 ウォーキング、亀山宿語り部の会 (その他) 井田川南・川崎コミュニティ	ヤマトタケル群行ウォーキング祭 り 日程：平成 25 年 11 月 9 日（土） 場所：亀山市 JR 井田川駅前・の ぼの森公園 参加人数：約 250 人
3	蒲生氏郷公顕 彰会	(その他) 松浦武四郎記念館友の会、茶王 大谷 嘉兵衛翁の会、射和「昔を語る会」、松 阪商人を語る会、ときめき高虎会	わがまちの偉人・武将とまちづくり ～戦国から現代へ～ <ご縁づくり交流会> 日程：平成 25 年 11 月 2 日（土） ～11 月 3 日（日） 場所：松阪市内および松阪市産業振 興センター 参加人数：「松阪」ぶらり散策 59 人 ご縁づくり交流会 80 人
4	竹若舎	(パートナーグループ) 史跡斎宮跡・伊勢街道まちづくり会 (その他) まちかど博物館 三忠、棟ぎゅーとら、 公益財団法人国史跡斎宮跡保存会、ま ちかど博物館 安養寺、まちかど博物 館 轉輪寺、宮川ルネッサンス協議会、 宮川流域案内人の会	江戸からのご縁で集む伊勢の道 ～斎宮をほつき歩く 竹の春～ 日程：平成 25 年 10 月 11 日（金） 場所：明和町（伊勢街道および いつきのみや歴史体験館） 参加人数：52 人

5	M's Total Produce	(パートナーグループ) 志摩ものづくりフェア実行委員会、 アーティストクラブMie、伊勢志摩おもてなしの会 (その他) 度会町地域資源を守る会、一般社団法人災害支援機構三重県本部	～度会縁遊祭～ Joint 日程：平成 25 年 9 月 23 日（月・祝） 場所：度会町 宮リバ一度会パーク 及びその周辺地域 参加人数：2,800 人
6	I SOMON ⁶	(パートナーグループ) アンチョビ・サーデン錦、戸畔の会	「丹敷戸畔の謎」解明プロジェクト 『都に続く縁の道を歩く』～さあ！ まいこましてこかあ～ 日程：平成 25 年 12 月 1 日（日） 場所：大紀町及び大台町 参加人数：60 人
7	イガデハク実行委員会	(パートナーグループ) NPO 法人呼夢・フレンズ、桑名ハンドメイドの会、トム・ソーサーの宝箱、桐ヶ丘地区住民自治協議会教育文化部会 「桐びと PJ」	「社会をデザインする縁博 in 伊賀でデザイン博」 日程：平成 25 年 11 月 29 日（金）～12 月 1 日（日） 場所：伊賀市 三重県立ゆめドームうえの・第一競技場 参加人数：約 7,500 人
8	ふらり人。	(パートナーグループ) 海守り、手づくり工房・ワーイワイ、 関船衆、NPO 法人ふるさと企画舎	とっておき☆きほく NAVI -縁で伝える、私たちの想いと誇り- 日程：平成 25 年 11 月 30 日（土） 場所：紀北町海山区引本浦 参加人数：50 人
9	神内生き活き協議会	(その他) 神内区役員会、盆踊り保存会 地元の小・中学校、高等学校	「神内の魅力」の再発見と「絆の里」づくり -あぜらもやろら！「子安の宮」と「いやしの縁」づくり- 日程：平成 25 年 11 月 23 日（土・祝） 場所：紀宝町 神内地区一帯（神内神社など） 参加人数：300 人

ウ 「プレ縁博みえ」の情報発信

○ガイドブックの発行

平成 25 (2013) 年 8 月 23 日に 338 のイベントを掲載した「プレ縁博みえ」ガイドブックを発行し、県関係施設や協力店舗等で配布を行ったほか、9 月～10 月にかけて実施した「プレ縁博みえ」の PR キャラバン (名古屋駅名鉄百貨店前及び県内ショッピングモール)



ングセンター5か所)などで配布しました。

(参考)「^{えんぱく}プレ縁博みえ」ガイドブック 主な配置先

- ・県関係施設(地域防災総合事務所・地域活性化局、県立図書館、斎宮歴史博物館、三重県総合文化センター、熊野古道センター、三重県立看護大学生協など)
- ・市町庁舎(29市町)
- ・民間施設(道の駅、三重銀行各支店、三重県教育文化会館、ユーユーカイカン、パラミタミュージアム、県内ボーリング場、御在所ロープウェイ、鳥羽水族館、鈴鹿サーキット、二見プラザ、松阪農業公園ベルファーム、志摩マリンランド、伊賀流忍者博物館、志摩スペイン村、湾岸長島PA(下り)など)
- ・その他(市民活動センターなど中間支援組織、実行委員会構成団体など)

○地域情報誌を活用した情報発信

県内で地域ごとに各戸配布されている「地域情報誌」(つうひーす、ふあみんぐ等)に、「^{えんぱく}プレ縁博みえ」の実施期間中、毎号記事(9~12月号)を掲載し、「^{えんぱく}プレ縁博みえ」の周知を行いました。

○「^{えんぱく}プレ縁博みえ」ホームページ

平成25(2013)年8月1日に、「美し国おこし・三重」ホームページのイベント情報のページを「^{えんぱく}プレ縁博みえ」ホームページとしてリニューアルし、「^{えんぱく}プレ縁博イベント」とび「^{えんぱく}プレ縁博パートナーシップイベント」の情報を発信しました。



○懸賞プログラムの実施

「^{えんぱく}プレ縁博みえ」等のイベントで記念グッズとともに配布した「ご縁玉」マークを集めて、「^{だいえんかい}プレ三重県民大縁会」に参加すると、抽選で豪華賞品が当たる懸賞プログラムを実施しました。

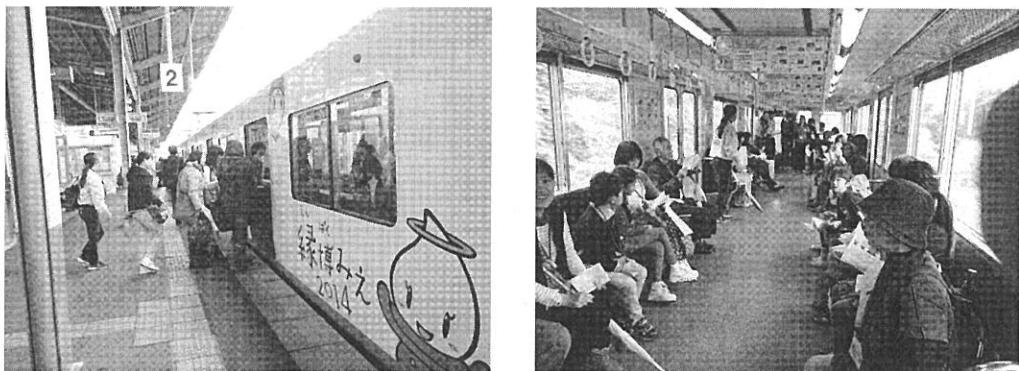


○鉄道車両を活用した情報発信

近畿日本鉄道(株)の「^{えんぱく}縁博みえ2014」ラッピング電車(平成25(2013)年10月1日から運行)を活用したPRイベント("アメリカザニアガニ"と一緒に行く!近鉄「う~まちゃん」電車に乗って、「お伊勢さん(外宮)に行こう!」ツア-)を、平成25(2013)年10月19日(土)に実施しました。

(イベント概要)

- ・名古屋駅から伊勢市駅まで、「縁博みえ 2014」ラッピング車両を含む2両編成の電車を貸切で運行。
- ・四日市駅で22人、津駅で47人の参加者が乗車。
- ・車内では、パートナーグループの出し物やタレント“アメリカザリガニ”的トークを実施。
- ・伊勢市駅では、パートナーグループによる伊勢音頭でお出迎え後、外宮参拝。



○PRキャラバンによる情報発信

「プレ縁博みえ」を広くPRするため、「美し国おこし・三重」マスコットキャラクター「う～まちゃん」と一緒に、PRキャラバンを実施しました。

- ・9月27日（金）
名鉄百貨店前（名古屋市内）
 - ・10月26日（土）・27日（日）
三重県内のショッピングセンターなど5か所（アピタ桑名店、イオン津店、イオン尾鷲店、松阪ショッピングセンター、イオン伊賀上野店）
- ※サポートーズクラブに入会していただいたタレントの「広海・深海」（松竹芸能所属、志摩市出身）も同行しPRを行いました。

○民間企業との連携事業の実施などによる情報発信

[タイアップ事業第1弾]

- 1 事業名 『ママの想いをカタチに ミエ・ママ・メッセンジャー』
- 2 趣旨 「女性（ママ）の社会進出」をキーワードとした『民間企業とのタイアップ事業』において、企業とパートナーグループを結び付けた「プレ縁博みえ」PRイベントでのパートナーグループによる女性向けフリーペーパーの配布等により、「プレ縁博みえ」を情報発信しました。
○タイアップ企業 : イオン（株）津店
○パートナーグループ : 三重ママサロネーゼ club

[タイアップ事業第2弾]

- 1 事業名 『津うなぎ活性化プロジェクト うなぎあられ』
- 2 趣旨 三重の食材「うなぎ」をキーワードとした『民間企業とのタイアップ

プ事業』において、企業とパートナーグループを結び付け、うなぎを使った新商品のあられ開発を支援しました。その商品パッケージには、「美し国おこし・三重」マスコットキャラクター“う～まちゃん”や「縁博みえ 2014」のロゴをデザインしたシールを貼付し、「プレ縁博みえ」を情報発信しました。

○タイアップ企業：(株)野田米菓

○パートナーグループ：うな食う L O V E

[タイアップ事業第3弾]

1 事業名 『みえ・がん検診受診率向上プロジェクト』

2 趣旨 「癌の早期発見・早期治療」をキーワードとした『民間企業とのタイアップ事業』において、企業とパートナーグループを結び付け、県民のがん検診受診率向上を目指す取組みを支援しました。

この取組では、広く一般からデザインを募集し作成した『特製クオカード』を、がん検診受診のインセンティブ等として活用するとともに、同『特製クオカード』に「縁博みえ 2014」のロゴマークを記載し、「縁博みえ 2014」を情報発信しました。

○タイアップ企業：(株)ファーラウト

○パートナーグループ：3 9 の輪

○「縁博みえ 2014」キックオフイベントによる情報発信

「縁博みえ 2014」をPRするため、「縁博みえ 2014」キックオフイベントを以下のとおり開催しました。

日時：平成 26 年 3 月 8 日（土）13:00～16:00

場所：四日市商工会議所（四日市市）

内容：◆第1部「美し国おこし・三重」パネルディスカッション

テーマ：「女子力を活かした地域づくり」

スペシャルゲスト：萩美香さん（みえの国観光大使）

コーディネーター：宮本倫明総合プロデューサー

パネラー：パートナーグループ（3団体）

伊藤峰子さん（亀山みそ焼きうどん本舗 代表）

山田 舞さん（三重ママサロネーゼ club 代表）

山本幸以さん（3 9 の輪 代表）

◆第2部「美し国おこし・三重」パートナーグループ発表会（5団体）

異なる分野で活動しているパートナーグループ 5 組による日頃の活動発表、さらに、民間企業とのタイアップ事業第3弾の発表、う～まちゃんダンスのお披露目などを行いました。

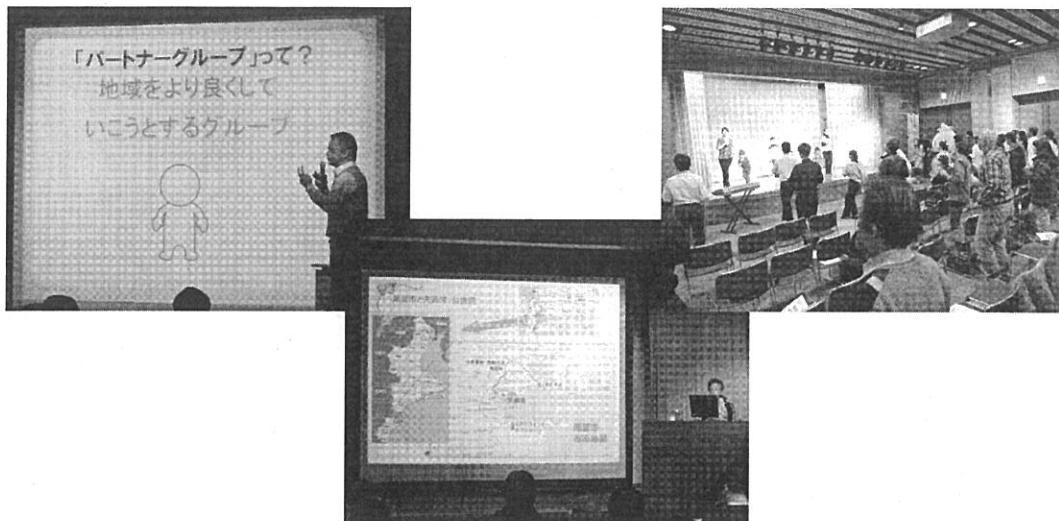
・「I Love ダンス みえ」実行委員会 × K i d s J a z z

・アトリエ・エレマン・プレゼン

・桑名ゴスペルクワイア

・3 9 の輪（「プレ縁博みえ」民間企業タイアップ事業第3弾）

・N P O 法人 天満浦百人会



②「プレ三重県民大縁会～縁ジョイ！みえの地域づくり～」

平成 26（2014）年の県民力拡大プロジェクトに向けて、パートナーグループの活動成果の発表の機会とともに、地域づくりの成功事例を学び・体験する場として「プレ三重県民大縁会～縁ジョイ！みえの地域づくり～」を開催しました。あわせて、県民の皆さんの参加・参画を得てていくことで、県民力拡大プロジェクトへの注目を喚起し、期待感の醸成につなげました。

日時：平成 25 年 12 月 7 日（土）10:00～16:00

場所：メッセウイング・みえ（津市）

共催：宮川流域ルネッサンス協議会、地域連携部地域支援課

参加・来場者数：約 8,180 人（目標 4,000 人、昨年度 3,700 人）

内容：◆ステージスペース

i) 講演：“まちづくり”それは家族の絆から。

～教えて！がばいばあちゃん～

講師：島田 洋七（漫才師）

ii) 平成 25 年度 宮川フォーラム

講演：偉大なる近所「宮川はオモシロイッ！」

講師：中本 賢（俳優）

◆展示・物販、交流スペース

i) パートナーグループ等の出展

ii) パートナーグループの活動発表

◆シンポジウムスペース

i) 中山間地域活性化シンポジウム

基調講演：コミュニティづくり～人がつながるしくみをつくろう～

講師：山崎 亮（コミュニティデザイナー、株式会社 studio-L 代表、

京都造形芸術大学教授）



③第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会の開催準備

地域づくり団体全国研修交流会は、地域づくり団体関係者や地域づくりに興味のある方、行政関係者を対象に、自主的・主体的な地域づくりの推進に資するための全国レベルの研修及び相互の情報交換等の場として、平成6年から毎年開催されているものです。

平成26（2014）年の三重大会開催に向け、第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会実行委員会（以下「三重大会実行委員会」という。）を設立し、市町や地域づくり団体と連携を図りながら開催準備を進めました。

なお、分科会については、21市町で21分科会が開催されます。

また、平成25（2013）年11月に開催された福井大会に三重大会実行委員会のメンバー等が参加し、三重大会のPRを行いました。

（進捗状況）

- 平成24年11月28日 三重大会実行委員会設立総会及び第1回会議の開催
- 平成25年1月31日 三重大会実行委員会第2回会議の開催

〔三重大会の開催日、開催場所を決定〕

- 開催日：平成26年11月8日（土）～9日（日）[前夜祭：7日（金）]
- 開催場所（全体会）：三重県総合文化センター

- 平成25年5月23日 三重大会実行委員会第3回会議の開催

〔三重大会のテーマを決定〕

『みんなで動くと、こんなにすごい～^{うま}美し国・三重から元気発信～』

- 平成25年12月19日 三重大会実行委員会第4回会議の開催

〔三重大会の運営について協議〕

(3) 取組の成果など

「^{えんぱく}プレ縁博イベント」、「^{えんぱく}プレ縁博パートナーシップイベント」など合わせて 422 のイベントが県内各地で開催され、これらイベントへの参加者数は、約 67 万 5 千人にものぼりました。その結果、県民の皆さんのが地域づくりに取り組もうとする機運の醸成につながるとともに、パートナーグループの皆さんの地域づくり活動に対するモチベーションの向上、パートナーグループの活動の活発化、連携促進、新たなプロジェクトへの取組などのきっかけづくりなどにつなげることができました。

^{えんぱく}【「^{えんぱく}プレ縁博みえ」エントリーイベント数】

	桑名	四日市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野	計	
9月	プレ縁博イベント	3	5	3	13	9	13	7	5	4	62
	パートナーシップイベント	0	2	0	3	1	4	0	0	0	10
	拡大座談会・地域大縁会	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
10月	プレ縁博イベント	8	22	7	14	11	6	8	8	7	91
	パートナーシップイベント	5	6	1	2	3	6	1	2	1	27
	拡大座談会・地域大縁会	0	1	0	0	1	0	1	2	0	5
11月	プレ縁博イベント	5	19	10	14	13	8	10	7	5	91
	パートナーシップイベント	5	5	1	7	2	6	3	3	4	36
	拡大座談会・地域大縁会	0	0	1	1	1	0	0	0	1	4
12月	プレ縁博イベント	6	20	2	10	10	7	7	5	6	73
	パートナーシップイベント	1	1	0	2	1	6	4	1	0	16
	拡大座談会・地域大縁会	1	1	0	0	0	1	1	0	0	4
計	プレ縁博イベント	22	66	22	51	43	34	32	25	22	317
	パートナーシップイベント	11	14	2	14	7	22	8	6	5	89
	拡大座談会・地域大縁会	1	2	1	1	3	3	2	2	1	16
	総計	34	82	25	66	53	59	42	33	28	422

^{えんぱく}【「^{えんぱく}プレ縁博みえ」関連イベント参加者数】

	桑名	四日市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野	計	
9月	プレ縁博イベント	54	172	173	2,199	2,036	26,195	970	3,425	180	35,404
	パートナーシップイベント	0	253	0	990	295	3,422	0	0	0	4,960
	拡大座談会・地域大縁会	0	0	0	0	400	90	0	0	0	490
10月	プレ縁博イベント	3,869	1,007	18,205	3,883	2,295	2,415	5,071	2,095	8,215	47,055
	パートナーシップイベント	4,397	18,544	92	2,034	16,865	61,795	0	55	0	103,782
	拡大座談会・地域大縁会	0	19	0	0	36	0	0	30	0	85
11月	プレ縁博イベント	1,547	5,718	12,703	577	1,202	348	300	1,915	47	24,357
	パートナーシップイベント	13,725	26,212	248	14,007	7,417	2,642	190,000	719	647	255,617
	拡大座談会・地域大縁会	0	0	39	31	34	23	0	21	18	166
12月	プレ縁博イベント	321	397	52	430	1,830	896	8,535	5,070	557	18,088
	パートナーシップイベント	562	300	0	2,120	365	32,500	1,055	148,000	0	184,902
	拡大座談会・地域大縁会	77	500	0	0	0	0	28	0	0	605
計	プレ縁博イベント	5,791	7,294	31,133	7,089	7,363	29,854	14,876	12,505	8,999	124,904
	パートナーシップイベント	18,684	45,309	340	19,151	24,942	100,359	191,055	148,774	647	549,261
	拡大座談会・地域大縁会	77	519	39	31	470	113	28	51	18	1,346
	総計	24,552	53,122	31,512	26,271	32,775	130,326	205,959	161,330	9,664	675,511

(4) 今後の方針

平成 26(2014) 年度の県民力拡大プロジェクト(縁博みえ 2014、三重県民大縁会、第 32 回地域づくり団体全国研修交流会三重大会)について、単なるイベントで終わらせることなく、パートナーグループの自立・持続につながるものにしていくとともに、これらを通じて県内外に三重の元気な地域づくりを発信していきます。

4 情報発信の取組状況

(1) 目的（狙い）

県民の皆さんに「美し国おこし・三重」がめざす姿や取組の概要を理解いただくとともに、本取組への参加・参画を促進するため、「地域での美し国おこし」（パートナーグループの活動など）や「県民力拡大プロジェクト」の取組紹介などの情報発信を行います。

(2) 内容

以下の広報手段を用いて、「美し国おこし・三重」の取組概要の周知や理解の促進を図るとともに、個々のパートナーグループの活動の認知促進に焦点をあてた情報発信を行いました。

また、テレビ、ラジオ等のマスコミの特性に応じた情報提供や取材依頼を行うとともに、県他部局、市町、企業等が主催するイベント等において、マスコットキャラクターや広報グッズを活用したPRを取り組みました。

①「美し国おこし・三重」情報誌「あむあむ」の発行

県内各地のパートナーグループの活動や「美し国おこし・三重」実行委員会が主催する拡大座談会等の事業をわかりやすく紹介し、地域づくり関係者や関心のある方に本取組を周知するとともに、県民の皆さんへの参加・参画を促進するため、情報誌「あむあむ」を発行・配布しました。

- ・第24号～第27号…各20,000部
- ・^{えんぱく}プレ縁博みえ特別号（ガイドブック）…20,000部
- ・^{えんぱく}縁博みえ2014特別号（ガイドブック）…40,000部

②生活情報誌等への小冊子「きずなストーリーV」の綴じ込み・配布

本取組を県民の皆さんに幅広く情報発信し、周知を図るとともに、地域づくり活動へ参加・参画いただくためのきっかけとなるようパートナーグループの「人」に焦点をあてて紹介する小冊子「きずなストーリーV」を作成しました。

この冊子については、生活情報誌に綴じ込む形で、三重県内の主要都市部（桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、伊勢市、伊賀市、名張市、東紀州地域）の中心地域各戸（約532,720世帯）等に配布をしました。

③マスコットキャラクター「う～まちゃん」の活用

「美し国おこし・三重」実行委員会で作成するパンフレットやチラシ、ホームページ・フェイスブック等のWEBツール、電車やバスへの交通広告、名刺台紙などの広報ツール、啓発グッズにおいて、マスコットキャラクター「う～まちゃん」を活用しました。

さらに、県民の皆さんに本取組に親しみを持ってもらい、参加・参画していただけるように、「う～まちゃん」の着ぐるみを活用した広報活動を各種イベント等で実施

するとともに、パートナーグループや企業・団体等が主催するイベント等に着ぐるみを貸し出し、併せて本取組のPRを依頼することで、一層の周知を図りました。

また、アサヒ飲料（株）が地方から日本を活性化することをコンセプトに、全国47都道府県のご当地キャラクターを活用して展開しているアサヒ十六茶「イキイキ！JAPAN」キャンペーンに、「美し国おこし・三重」マスコットキャラクター「う～まちゃん」が平成26（2014）年の三重県代表として起用され、テレビCMやポスターなど各種PR媒体において使用されました。

平成25（2013）年度 「う～まちゃん」着ぐるみ使用実績（85件）

1	春の全国交通安全運動出発式（H25.4.5）
2	宮リバ一度会パーク春祭り（H25.4.7）
3	DON'T FORGET 東日本大震災復興イベント「手をつなげる幸せ」写真展 ～被災地のママから四日市のママへ（H25.4.20）
4	イオンモール四日市北店2周年記念イベント（H25.5.2）
5	松阪マーム「こどもまつり」（H25.5.3～5.4）
6	福岡三越「三重と紀伊半島の観光と物産展」（H25.5.4～5.6）
7	きんてつ鉄道まつり2013 in 塩浜（H25.5.12）
8	第5回情熱よさこい祭 in しらさぎ～東西踊り合戦～ 津市（H25.5.12）
9	幸せを呼ぶまち“いなべ”～みんなで歩けばまちがつながる～（H25.5.18）
10	元気やで！紀宝町 川丈感謝まつり（H25.5.25）
11	オール熊野世界No.1フェスティバル（H25.5.26）
12	コムズフェスタ「来夢ぎょうざ祭り」（H25.6.2）
13	KYORAKU MORE SURPRISE CUP 2013（H25.6.7～6.9）
14	東日本大震災復興支援チャリティーイベント「BAND LIVE & Kids Dance Show Case」伊勢市（H25.6.8）
15	第8回社会福祉協議会ふれあいフェスタ 熊野市（H25.6.16）
16	スマイルフェスタ in いなべ（H25.6.23）
17	熊野ロータリークラブ40周年大会（H26.6.29）
18	JAみえきた「ふるさと知事ネットワーク」直売所交流山形県フェア（H25.6.29）
19	にちようびのがっこう2 四日市市（H25.6.30）
20	富士山世界文化遺産登録記念 開山式典（H25.6.30～7.1）
21	きほく七夕物語（H25.7.6）
22	尾呂志夕涼み会（H25.7.6）
23	東海フォーラム2013「地域活性たからいち」 愛・地球博記念公園（H25.7.6）
24	夏の交通安全県民運動出発式 尾鷲市（H25.7.11）
25	環境学習情報センター「Mieこどもエコフェア2013」（H25.7.20）
26	白い小箱運動「地震・大雨を体験して災害にそなえよう」（H25.7.20～7.21）
27	八朔俳句大会～伊勢の夏を詠む～（H25.8.1）
28	みえフードイノベーション商品発売PRイベント マックスバリュ笹川（H25.8.2）
29	四日市港まつり（H25.8.4）
30	M祭！2013「キッズ・アート・フェスティバル」（H25.8.4）
31	桐ヶ丘こども祭（H25.8.24）
32	馬越峰夏祭り（H25.8.25）
33	第7回あいあい祭り～笑顔っていいね～ 御浜町（H25.8.31）
34	松阪マーム「美し国おこし・三重」松阪大縁会（H25.9.8）
35	HAPPY SHARE PARTY！ 川越町（H25.9.13）
36	国民体育大会 結団壮行式（H25.9.18）
37	秋の全国交通安全運動出発式（H25.9.20）
38	「バスの日」イベント（H25.9.20）
39	斎宮浪漫まつり（H25.9.21）
40	度会縁遊祭（H25.9.23）
41	第6回 昭和の縁日 紀北町（H25.9.29）

42	よっかいいち港ピンクエクスプロージョン事業 MAW ピンクリボン (H25. 10. 1)
43	奉祝御遷宮 第1回なでしこたちの祭典～伊勢の女神力で輝こう～ (H25. 10. 5)
44	「IGA NINJA and FERRARI」コラボレーションイベント (H25. 10. 5)
45	太陽の宴 2013 四日市市 (H25. 10. 6)
46	にじっこ HALLOWEEN 桑名市 (H25. 10. 8)
47	伊勢おおまつり (H25. 10. 12)
48	“アメリカザリガニ”と一緒に行く！近鉄「う～まちゃん」電車に乗って、「お伊勢さん（外宮）に行こう！」ツア (H25. 10. 19)
49	ひさい版仮装大笑 2013 (H25. 10. 20)
50	三重県スポーツ少年団創設50周年記念事業 (H25. 10. 20)
51	全国社会教育研究大会 三重大会 (H25. 10. 24)
52	平成25年度 県防災・県警・海保・ドクターヘリコプター見学会 (H25. 11. 2)
53	みかんまつり熊野 (H25. 11. 4)
54	ヤマトタケル群行ウォーキング祭り (H25. 11. 9)
55	桐ヶ丘FESTA (H25. 11. 9)
56	ななわ地区ふれあい農業祭 (H25. 11. 10)
57	第31回 地域づくり団体全国研修交流会 福井大会 (H25. 11. 16)
58	尾呂志文化祭 (H25. 11. 17)
59	第10回伊賀でデザイン博 (H25. 11. 30～12. 1)
60	クラフト&雑貨 Mini マルシェ ~de Noel~ 松阪市 (H25. 12. 1)
61	プレ三重県民大縁会 (H25. 12. 7)
62	交通安全県民運動出発式 尾鷲市 (H25. 12. 11)
63	全国納豆協同組合連合会表敬訪問イベント (H25. 12. 12)
64	年末きいながしま港市 (H25. 12. 22)
65	☆はんどめいどマーケット in くわな☆Vol. 9 (H25. 12. 22)
66	おもちゃ図書館 茗野町 (H25. 12. 23)
67	紀伊半島みる観る探検隊イベント (H26. 1. 18)
68	東日本大震災チャリティイベント 私たちができること 伊勢市 (H26. 1. 18)
69	イオン東員店「三重県産米PRイベント おいしいご飯の炊き方講座」(H26. 2. 8)
70	フラワーバレンタインPR事業 近鉄四日市駅ふれあいモール (H26. 2. 8)
71	SPA&MUSIC&MARCHE コラボライブ in ユーユー・カイカン～世代や地域を結ぶまちづくり～ (H26. 2. 16)
72	阿下喜のおひなさんイベント (H26. 2. 22)
73	玉城フェア 2014～熊野古道出立の地から～ (H26. 2. 22)
74	第8回社会福祉協議会 つれもてまつり (H26. 2. 23)
75	子どもエコ活動隊「ゴミ分別による削減活動」 四日市市 (H26. 3. 2)
76	熊野街道ひなめぐり実行委員会「ひなめぐりオープニングイベント」(H26. 3. 2)
77	尾鷲ひのきコンサート (H26. 3. 8)
78	縁博みえ2014 キックオフイベント (H26. 3. 8)
79	第4回サニー市 (H26. 3. 9)
80	HAPPY SHARE PARTY ! 川越町 (H26. 3. 13)
81	第5回・第6回熊野古道伊勢路・東紀州踏破ウォーク (H26. 3. 15～3. 16)
82	志摩ものづくりフェア (H26. 3. 16)
83	春がきたきた市 (H26. 3. 22)
84	フリーマーケット in 四日市ドーム vol. 45 (H26. 3. 23)
85	いせ市民活動フェスティバル (H26. 3. 29)

マスコットキャラクター
う～まちゃん



④「^{えんぱく}プレ縁博みえ」及び「^{えんぱく}縁博みえ2014」のロゴの活用

「^{えんぱく}プレ縁博みえ」及び「^{えんぱく}縁博みえ2014」のロゴマークを作成し、パンフレットやホームページ、啓発グッズ等に掲載し周知を図るとともに、電車やバスへの交通広告に活用し、当イベントのPRに努めました。



⑤啓発グッズの作成

各種イベントや会合等の機会を通じて、本取組を県民の皆さんや市町、地域づくり関係者の皆さんに周知し、取組への関心を高めてもらうため、手提げ袋、クリアフォルダ、ボールペン、シャーペン、ポケットティッシュ、シール、リフレクターなどの啓発グッズを作成し配布しました。

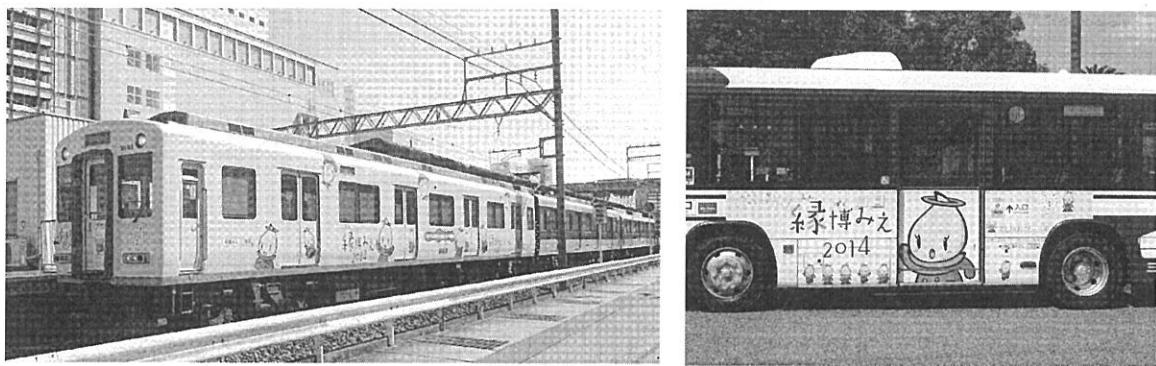
⑥「美し国おこし・三重」ホームページ・フェイスブックによる情報発信

ホームページでは、拡大座談会、「県民力拡大プロジェクトイベント」等の「美し国おこし・三重」実行委員会主催による行事の告知や開催結果のほか、「^{えんぱく}プレ縁博みえ」におけるパートナーグループ、関係団体等のイベント情報や、情報誌「あむあむ」を掲載するなど、本取組の最新情報を発信しました。

また、フェイスブック・ページ（平成24（2012）年7月開設）を活用し、ホームページと連動した情報を掲載することで、幅広い層への情報発信を行いました。

⑦その他の広報

- ・県政だよりに毎回「美し国おこし・三重」のページを設け、本取組のトピックやニュースなどを県民の皆さんにお知らせしました。
- ・三重テレビ放送「県政チャンネル～輝け！三重人～」（毎週金曜日）の「元気！暮らし！絆！県民のチカラ」（毎月第4週）のコーナーで「美し国おこし・三重」パートナーグループの活動を取材し、放映しました。
- ・上記の放送内容を再編集した番組を制作し、三重テレビ及び県内のケーブルテレビ各局で放映しました。
- ・三重エフエム放送では、三重県の広報枠を活用し、「^{えんぱく}プレ縁博みえ」「^{えんぱく}プレ三重県民大縁会」等のイベントをPRしました。
- ・公共交通機関を用いた広報では、近畿日本鉄道（株）の電車車両（1両）及び三重交通（株）の路線バス4台（県内4営業所〔桑名、四日市、津、伊勢〕）に、「^{えんぱく}縁博みえ2014」ロゴマークやマスコットキャラクター「う～まちやん」のデザインを施し、運行しました。



(写真左：近鉄ラッピング電車、右：三重交通ミニペイントバス)

(3) 取組の成果など

パートナーグループへのアンケートでは、本取組を知ったきっかけとして、「県・市町の広報誌」が 28.6%、「実行委員会広報誌」が 24.1%となっています。

同アンケートでは、「美し国おこし・三重」の広報支援については、82.9%のパートナーグループから、「満足」、「概ね満足」との回答をいただいています。

また、平成 25（2013）年度に実施した「e-モニター」によるアンケート結果では、「美し国おこし・三重」を「よく知っている」と回答した人は 11.3%、「少し知っている」と回答した人は 45.6%と、認知度も上がってきました。

(4) 今後の方針

平成 26（2014）年度は、「美し国おこし・三重」の取組の最終年度となるため、「県民力拡大プロジェクト」の PR に重点を置いた広報を行うとともに、パートナーグループの活動の成果や「縁博みえ 2014」のイベント情報などを、情報誌、パンフレット、ホームページ等の WEB ツールのほか、テレビ、ラジオ、雑誌などの各種メディアも活用し、具体的にわかりやすく広報することで、県民の皆さんに本取組へのさらなる参加・参画を促します。

5 目標と検証・評価の状況

本取組を第三者の視点を加えて検証・評価する評価委員会を平成 22（2010）年 6 月に設置しました。平成 25（2013）年度は会議を 3 回開催し、平成 25（2013）年度の本取組について、検証・評価しました。

平成 25（2013）年度の本取組における目標数値との対比は以下のとおりです。

本取組の基本となる座談会の開催数は目標値を大きく上回りました。パートナーグループの登録数は、目標値には届きませんでしたが、170 グループと過去最高だった平成 24 年度に迫る数字となりました。また、パートナーグループの活動充実・満足度について、平成 22 年度から 70% 前後で推移してきたものが、平成 25 年度は 80% を上回るなど、グループ活動の自立・持続に向けた支援の成果が表れてきています。

【全体指標の目標値およびその結果】

①集客・交流者数

県民力拡大プロジェクト参加者数		(準備期間)
平成 25（2013）年度	目標	実績

②ネットワーク構築数

パートナーグループアンケートによる「パートナーグループが地域内外のさまざまなパートナーグループや団体との間に構築したネットワーク数」		
平成 25（2013）年度	目標	600 グループ
	実績	<u>1,094 グループ</u>
平成 26（2014）年度	目標	延べ 3,000 グループ（累計）
[平成 25（2013）年度まで <u>2,549 グループ（累計）</u>]		

③地域への愛着度

三重県が実施する「e-モニター」による「地域への愛着度」

平成 25（2013）年度	目標	83%
	実績	<u>82.8%</u>

【個別の取組指標の目標値およびその結果】

①自発的な地域づくりグループへの支援

a パートナーグループとして登録されたグループ数

平成 25（2013）年度	目標	200 グループ
	実績	<u>170 グループ</u>
平成 26（2014）年度	目標	1,000 グループ（累計）
[平成 25（2013）年度まで <u>681 グループ（累計）</u>]		

b パートナーグループの活動充実・満足度

この取組に参画するパートナーグループの自己評価による活動充実・満足度

平成 25（2013）年度	目標	70%以上
	実績	<u>81.2%</u>

②自立性・持続性を高めるしくみづくり

自立・持続のしくみの構築数（中間支援組織・機能）

平成 25（2013）年度	目標	5 件
	実績	<u>11 件</u>
平成 26（2014）年度	目標	30 件（累計）

[平成 25 (2013) 年度まで 26 件 (累計)]

③新たなイベントスタイルによる地域力の結集と成果の情報発信

a 県民力拡大プロジェクト参加者数（再掲）

平成 25 (2013) 年度	目標	(準備期間)
	実績	<u>(準備期間)</u>

b 三重県が実施する「e-モニター」による「地域の活動などに参画している住民の割合

平成 25 (2013) 年度	目標	36%
	実績	<u>46.4%</u>

④その他の個別の取組指標と目標の設定

座談会等開催数

平成 25 (2013) 年度	目標	330 回
	実績	<u>776 回</u>

6 協賛・協力の状況

(1) 目的（狙い）

「美し国おこし・三重」はさまざまな主体で推進していく取組であることから、住民の皆さんや団体・企業などの協賛や協力を呼びかけながら進めています。

(2) 内容

- ・企業や団体等に、パンフレットやチラシ等でのシンボルマークやマスコットキャラクター「う～まちやん」を活用した取組の広報を行っていただきました。
- ・「^{えんぱく}プレ縁博みえ」情報発信事業において、民間企業との連携事業等を企画・調整し、以下のとおり民間企業とタイアップした情報発信を行いました。

[タイアップ事業第1弾]

- 1 事業名 『ママの想いをカタチに ミエ・ママ・メッセンジャー』
 - 2 趣 旨 「女性（ママ）の社会進出」をキーワードとした『民間企業とのタイアップ事業』において、企業とパートナーグループを結び付けた「^{えんぱく}プレ縁博みえ」PRイベントでのパートナーグループによる女性向けフリーペーパーの配布等により、「^{えんぱく}プレ縁博みえ」を情報発信しました。
- タイアップ企業 : イオン(株)津店
○パートナーグループ : 三重ママサロネーゼ club

[タイアップ事業第2弾]

- 1 事業名 『津うなぎ活性化プロジェクト うなぎあられ』
 - 2 趣 旨 三重の食材「うなぎ」をキーワードとした『民間企業とのタイアップ事業』において、企業とパートナーグループを結び付け、うなぎを使った新商品のあられ開発を支援しました。その商品パッケージには、「美し国おこし・三重」マスコットキャラクター“う～まちやん”や「^{えんぱく}縁博みえ2014」のロゴをデザインしたシールを貼付し、「^{えんぱく}プレ縁博みえ」を情報発信しました。
- タイアップ企業 : (株)野田米菓
○パートナーグループ : うな食うLOVE

[タイアップ事業第3弾]

- 1 事業名 『みえ・がん検診受診率向上プロジェクト』
- 2 趣 旨 「癌の早期発見・早期治療」をキーワードとした『民間企業とのタイアップ事業』において、企業とパートナーグループを結び付け、県民のがん検診受診率向上を目指す取組みを支援しました。

この取組では、広く一般からデザインを募集し作成した『特製クオカード』を、がん検診受診のインセンティブ等として活用するとともに、同『特製クオカード』に「^{えんぱく}縁博みえ2014」のロゴマークを記載し、「^{えんぱく}縁博みえ2014」を情報発信しました。

○タイアップ企業 : (株)ファーラウト

○パートナーグループ：3 9 の輪

- ・(株)おやつカンパニー様、(株)マスヤ様、三重県農業協同組合中央会様から、「プレ縁博みえ」や「プレ三重県民大縁会」などで自社商品をご提供いただきました。
- ・「美し国おこし・三重」の取組の趣旨に賛同いただいたアサヒビール(株)様より金銭的な協賛をいただき、県民力拡大プロジェクトパンフレットや「縁博みえ2014」PR用トートバッグといった啓発資材を作成しました。
- ・企業や団体等から広く協賛を募集するにあたり、「『美し国おこし・三重』協賛取扱要領」等により、協賛・協力を進めました。

(3) 取組の成果など

シンボルマークやマスコットキャラクター「う～まちゃん」等を使った広報での協力は、年々増加しています。

「プレ縁博みえ」情報発信事業や「プレ三重県民大縁会」などにおいて、企業とパートナーグループとの連携や物品による協賛などが増えました。

さらに、協賛・協力を増やしていくことが課題です。

(4) 今後の方針

企業のCSR(企業の社会的責任)活動の取組と「美し国おこし・三重」の取組は、親和性が高く、連携できる部分が多いと考えられるため、三重県と「連携に関する包括提携協定」を締結した企業を中心に、三重県内でCSR活動に取り組む企業に積極的に働きかけを行い、協賛・協力、連携を図っていきます。

7 県庁内連携、市町連携の状況

【県庁内連携】

(1) 「美し国おこし・三重」推進本部員会議

①目的（狙い）

「美し国おこし・三重」推進本部員会議は、「美し国おこし・三重」の取組を推進するにあたり、各部局等が連携・協力し、一体となって取り組む必要があるため、副知事を正副本部長に各部局長等を構成員として、平成19（2007）年11月に設置したものです。

②内容

平成25（2013）年度は2回開催し、取組状況や各部局との連携および取組の推進、県民力拡大プロジェクトプレイベントなどについて、説明・協議を行いました。

(2) 「美し国おこし・三重」推進本部幹事会

①目的（狙い）

各部局等の総務課長（設置時は総務室長）等を構成員とし、取組の具体的な検討などをを行うために、平成20（2008）年2月に設置したものです。

②内容

平成25（2013）年度は3回開催し、取組状況や各部局等との連携事業、県民力拡大プロジェクトプレイベントなどについて、説明・協議を行いました。

(3) 「美し国おこし・三重」地域支援本部員会議

①目的（狙い）

県内全域で展開する「美し国おこし・三重」における地域での取組を円滑に進めるために、地域防災総合事務所長または地域活性化局長（設置時は県民センター所長）を本部長に関係地域機関長を構成員として、平成21（2009）年1月から3月にかけて、各地域に設置したものです。

②内容

平成25（2013）年度は延べ28回開催し、座談会の開催やパートナーグループの登録状況、各事務所間連携等について、説明・協議を行いました。

(4) 県庁内連携の取組成果など

①取組の成果など

- ・本取組の現状や実施計画の説明・協議を行うことで、各部局間、各地域事務所間で共通認識を持つことができました。

- ・地域支援本部員会議では、実行委員会事務局地域事務所と関連する地域機関との連携を図ることができました。

②今後の方針

推進本部員会議・推進本部幹事会において、県民力拡大プロジェクトに向け、各部局等との連携を一層推進していきます。

【市町連携】

(1) 市町訪問

①目的（狙い）

地域事務所職員等が市町を訪問し、意見交換を行うことで、連携を深めていきます。

②内容

日々の業務の中で、地域事務所職員等が市町職員と意見交換を行い、連携を深めています。

(2) 「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」等での報告

①目的（狙い）

市町の首長や市町の幹部職員が会する機会をとらえ、取組への理解や現状報告を行います。

②内容

「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」等で状況報告等を行い、情報の共有化を図りました。

(3) 市町連携の取組成果など

①取組の成果など

市町の首長から担当者まで、広く取組の理解を求め、連携して取り組んだ結果、全市町で座談会が開催され、パートナーグループ登録数も増加し、各地域で複数のグループが連携した取組事例も増えているなど、「地域での美し国おこし」の取組を一層進展させることができました。

②今後の方針

地域事務所職員を中心に、引き続き、よりよい取組にしていくための意見交換を進めています。

8 評価委員会意見

評価委員会は、「美し国おこし・三重」実行委員会が行う取組について、第三者の視点から中立的な検証・評価を行うために設置したものです。

平成 26（2014）年 2 月 24 日（月）に第 12 回会議を開催し、平成 25（2013）年度の取組に関していただいた評価委員長報告は、次のとおりです。

【平成 26（2014）年 3 月 11 日付け、評価委員会評価委員長報告】

（1）平成 25 年度「美し国おこし・三重」の検証、評価について

平成 25 年度のパートナーグループ登録数は、2 月末現在で 161 グループが新たに登録し、合計 672 グループとなり、複数のグループが連携した取組事例も増えているなど、地域の皆さんのが地域づくりに自発的に取り組む機運が着実に向上了っています。

また、「県民力拡大プロジェクトイベント」では、パートナーグループや県・市町・企業等が企画・実施する地域づくりの博覧会「プレ縁博みえ」に 400 以上のイベントがエントリーし、「プレ三重県民大縁会」の参加・来場者も前年に比べて約 2.2 倍の 8,180 人となるなど、「美し国おこし・三重」の取組に広がりが見られるようになってきました。

さらに、パートナーグループのアンケート結果でも、「活動の充実度」において、平成 22 年度から 70% 前後で推移してきたものが、平成 25 年度のアンケートでは 80% を上回るなど、グループ活動の自立・持続に向けた支援の成果が表れてきています。

（2）平成 25 年度プロデュース業務の検証、評価について

県外在住プロデューサーなどのノウハウ、専門知識を本取組終了後も地域に残していくため、一部の地域についてプロデュース業務を県内の中間支援組織に委託していることや、当初からプロデュース業務を委託している有限会社 Landa Associates においても、県内在住者の比率を高めていることは評価できます。

また、パートナーグループ同士の連携や企業・地域との連携、パートナーグループによる新しい中間支援活動など、一歩進んだ具体的な事例が成果として多く見られるようになりました。

しかし、この取組があと 1 年であるということを勘案すると、取組が終了した後もグループの活動が自発的に続くため、中間支援組織・機能を担うグループ・団体や地域のリーダー、企業等との連携をさらに進めていくことが必要です。

平成 26 年度の契約更新については、「美し国おこし・三重」の取組が終了した後の姿を見据えながら、

- ① プロデューサーにおいても、パートナーグループと中間支援組織・機能を担うグループ・団体や地域のリーダー、企業等とのネットワーク化をさらに進め、個々のパートナーグループに応じた活動の自立・持続に向けてのきめ細かな支援をしっかりと行っていくこと。
- ② 「県民力拡大プロジェクト」については、単なるイベントで終わらせることな

く、グループ活動の自立・持続につながるようなものとすること。
を条件に、可とするものと考えます。

(3) 「美し国おこし・三重」取組終了後に向けて

これまでの評価委員会評価委員長報告の中でも述べてきたとおり、「美し国おこし・三重」の取組が終了した後も自立・持続可能で元気な地域づくりが続していくためには、県内の中間支援組織・機能との連携を一層密にし、グループ同士の広域的なネットワークづくりなどの支援を地域の実情に応じた形でさらに進めていく必要があります。

また、「美し国おこし・三重」の取組終了後においても、市町での対応が困難な「市町域や県域を越えた広域的な地域づくりの支援」や市町の地域づくりを補完する「専門性を伴う地域づくりの支援」については、県の役割として戦略的に進めていくことが望まれます。

そのため、6年間の「美し国おこし・三重」の取組で培ってきた財産（パートナーグループの活動情報、プロデューサーのノウハウ、マスコットキャラクターなど）を生かした「地域づくりを支援する仕組み」や「相談窓口（部局横断的な支援機能）などの体制」等について、NPO施策担当課や地域づくり施策担当課との連携も含め、十分検討し、明確に示していくことを期待します。

